



此頃の民謡童謡

野口雨情

最近の詩を見ると調子が荒ばかりいつて偉がつてゐる。韻やうな作家達に本當の藝術作品の出来よう筈はない。これは詩に對しては重大な問題である。その原因は、この頃から來てゐるか、といふことを考察してみよう。

一般のものが調子とか韻律とかによつて胸をうたれたり、やうな藝術的感情を消滅し、或は失つて了つてゐるから、ではあるまいかと思はれる。私なども詩を依頼される。私なども詩を依頼される。私なども詩を依頼される。

この頃には、詩の調子が荒ばかりいつて偉がつてゐる。韻やうな作家達に本當の藝術作品の出来よう筈はない。これは詩に對しては重大な問題である。その原因は、この頃から來てゐるか、といふことを考察してみよう。



「誰か居るのか、只ボカ小僧のやうな人氣の強い奴がゐた。片足を踏み出すと、別條」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

「ア、痛、何だか知らぬ、は日頭除く天夜分の立食ひ」

春の彩り装ひは三井

羽二重九寸 博多九寸

京御召と錦紗小紋

主婦ノ友三秀會特撰 帯皮陳列

何卒御用命ハ弊店へ

平町 三井呉服店

藤田女學校バザー

日期 四月十三、十四、十五日

品目 縮緬重箱各種二千餘點

ごなたも御來觀歡迎

文部大臣 藤田女學校々友會

平町電話三二二八

警城自動車學校ノ創立

青年諸君我等ハ我等ノ心身ニシテカリ合ツタ職業ヲ撰ビ其ノ職業ニ依リテ運命ヲ開クベキナルヲ望ム

本校ノ内容(學則希望者ハ申込次第送附ス)

受驗科(一ヶ月卒業 學術技能ノ經驗アル者)

I型(一ヶ月卒業 新フォード シボレー)

II型(二ヶ月卒業 初心者ニシテ速成ヲ望ム)

III型(三ヶ月卒業 初心者)

教授料(學科費共)一ヶ月金貳拾五圓

I型フォード 新フォード シボレー

II型フォード 新フォード シボレー

III型フォード 新フォード シボレー

但シ教授料ハ各科共前納ノ事

入學資格尋常小學校卒業生及ビ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者

本校練習用自動車ハ

▲シボレー 新フォード ▲廿七年式フォード

▲本校ニハ通學ノ用ニシテ生徒ノ爲ニ寄宿舎ノ設備アリ月額約十八圓ニシテ

新學期開始 昭和四年五月一日

公認 警城自動車學校

四月一杯ハ 平町二丁目子自動車部

電話六四〇番ニテ取扱フ

石コークス炭

營業種は

警城第一ノ石炭トシテ自他共ニ推稱スル

◎警城炭礦ノ最上石炭

一、正味十貫目入 壹俵 金 六十五錢

◎日本第一番評審ノ良イ東京瓦斯コークス

一、コークス 壹俵 金壹圓三十錢

◎木炭ノ三倍御徳用ナ

一、玉 炭 大箱壹箱 金 貳 圓

配達ハ一俵ヨリ致シマス

平驛前 阿部石炭商店

電話二二七番

レコードハ此のマーク!

肉聲のピクチャーレコード

販賣店 會田時計店

平町四丁目電話三六三番

貸切自動車の御用命は

昭和三十四年

高級車で乗心地の好い

昭和三十四年

電話は 三四三番

サシミ

新築移轉 耳鼻咽喉科

合津醫院

平町仲田町七一(電話五五九)

學生用腕時計元價提供

一クローム 男用十形瑞西製 十五石入腕時計

一金六圓八十錢均一

平三 大谷時計病院

電話一九番

高久病院

電話 五二三番

内科 小兒科

外科 花柳病科

耳鼻咽喉科

レントゲン科

花の見頃は十四、五日

藤田女學校のバザーは

四月十三日(土)

四月十四日(日) 三日間

四月十五日(月)

今年度ハドンナ作品が

是非御出掛けを御待ち

申します

店系ヤトモシハ

